

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	実習就職対策講座I	担当名	田中絵巳・岡寛子・島滝美奈子
			講義・演習・実技・実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	将来の就職を見据えて、夏のインターンシップ参加に向けて、必要な準備を整える。また、選考が本格始動する就職活動に向けて全体像とスケジュールを理解し、それぞれの時期で何をすべきかを判断できる。就職活動の手法を理解し、実践にむけて練習を重ねる。
学習内容	業界を熟知している学校職員や講師が、ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界の動向や現場で求められる気構え・心構えを伝え、学生の「第一印象」と「業界で働くうえ求められるマインド」を高め、業界から評価される人材を育成する視点で授業を展開する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A ー 4.0 90点～100点 B ー 3.0 80点～89点 C ー 2.0 70点～79点 D ー 1.0 60点～69点 E ー 出席不良 F ー 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は60点分の課題提出とする(全6個の課題が各10点配点)
履修に当たっての留意点	・パソコンと手帳(スケジュール帳)を毎回必ず持参すること ・社会人基礎力を養う目的で毎回リクルートスーツで参加すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	・現場実習の流れを確認する ・インターンシップと早期選考について ・就職活動における学校のルールを理解する ・オンライン企業説明会や面接の方法を確認し、オンライン上で良い第一印象の残し方を実践する	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
2			
3	<業界・企業研究講座①> ・マイナビの求人情報の見方を理解する ・インターンシップに参加したい企業の分析を実践する ・企業分析からの逆質問検討を実践する	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
4			
5	<業界・企業研究講座②> ・昨年の学校に来た求人確認 ・インターンシップ情報収集方法を理解する	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
6	<応募書類講座①> ・応募書類についての基本的な書き方を理解する ・自己紹介作成	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
7	<応募書類講座②> ・自己PR作成 ・長所・短所作成	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
8	<グループディスカッション講座①> ・グループディスカッションの解説 ・グループディスカッションの実践する	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
9	<グループディスカッション講座②> ・よりレベルの高いグループディスカッションの解説 ・グループディスカッションの実践する	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
10	<面接対策①> ・入退室マナー確認 ・面接実践と面接官体験をして双方の目線を体験する	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
11	<面接対策②> ・よく聞かれる質問理解 ・面接実践と面接官体験をして双方の目線を体験する	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
12	<応募書類講座③> ・学生時代に力を入れたこと作成 ★提出物<5>学生時代に力を入れたこと	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
13	<応募書類講座④> ・就職活動用の履歴書作成し提出する ★提出物<6>履歴書	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
14	<面接対策③> ・就職活動の軸	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
15	<インターンシップ参加> ・5～9月の間でインターンシップに参加する ・インターンシップに参加した報告書を作成する	・インターンシップ参加の感想メモを書いた資料	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	実習就職対策講座II	担当名	田中絵巳・岡寛子・島滝美奈子
			講義・演習・実技・実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標	2年次前期までに習得した就職活動における知識と技術を就職決起会で実践できる。また採用試験に臨む準備を完全に備え、早期に就職内定を勝ち得ることができる。				
学習内容	業界を熟知している学校職員や講師が、ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界の動向や現場で求められる気構え・心構えを伝え、学生の「第一印象」と「業界で働くうえ求められるマインド」を高め、業界から評価される人材を育成する視点で授業を展開する。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A ー 4.0 90点～100点 B ー 3.0 80点～89点 C ー 2.0 70点～79点 D ー 1.0 60点～69点 E ー 出席不良 F ー 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は60点分の課題提出とする(全6個の課題が各10点配点)				
履修に当たっての留意点	使用教材をしっかり確認し、毎回忘れ物がないように出席すること ・社会人基礎力を養う目的で毎回リクルートスーツで参加すること				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	・後期オリエンテーション ＜インターンシップ報告会①＞ ・夏季インターンシップの参加報告と共有	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
2	＜インターンシップ報告会②＞ ・夏季インターンシップの参加報告と共有 ★提出物<1>インターンシップ報告会感想シート	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
3	＜応募書類講座①＞エントリーシート理解 ・各企業のエントリーシート設問 ・エントリーシート設問回答作成	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
4	＜面接対策講座＞ ・面接対策復習 ・想定問答づくり ★提出物<2>想定問答	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
5	＜グループディスカッション練習会①＞ ・昨年の学校にきた求人情報を使ってディスカッション ・グループディスカッション対策復習・実践	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
6	＜グループディスカッション練習会②＞ ・希望職種が叶う求人情報を使ってディスカッション ・グループディスカッション対策復習・実践	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
7	＜インターンシップ&キャリア講座①＞ ・現在インターンシップ&キャリアを実施している企業理解 ・WEBセミナー参加開始日を確認・申込 ・校内説明会企業の企業研究 ★提出物<3>企業研究シート	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
8	＜インターンシップ&キャリア講座②＞ ・現在インターンシップ&キャリアを実施している企業理解 ・WEBセミナー参加開始日を確認・申込 ・校内説明会企業の企業研究 ★提出物<4>企業研究シート	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
9	＜応募書類講座②＞志望動機 ・希望企業リスト作成 ・志望動機作成 ★提出物<5>企業研究シート	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
10	＜応募書類講座③＞各サイト入力確認 ・リクナビのオープンES入力 ・マイナビのマイキャリアボックス入力 ★提出物<6>マイキャリアボックス内容	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
11	＜履修登録説明＞ ・履修登録説明 ・来年のスケジュール確認	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
12	＜就職活動の方向性＞ ・ブライダル、ホテル業界の隣接業界 ・企業研究	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
13	＜就職活動の行動計画＞ ・アクションプラン作成 ・エントリー(予約)リスト作成	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
14	＜ホテル業界合同会社説明会参加企業分析＞ ・説明会参加のマナー ・企業分析とブースの優先順位リストを作成	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習
15	＜ウェディング・ブライダル業界就職フェア参加企業分析＞ ・説明会参加のマナー ・企業分析とブースの優先順位リストを作成	・パソコンを忘れずに持参すること ・手帳(スケジュール帳)	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	ウェディングフォト	担当名	内垣 和
		講義	・演習・実技・実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標	ウェディングフォト(婚礼写真)の知識、撮影基礎技術を学ぶことで商品説明ができ、商品別に手順を理解したうえで手配業務ができる。またスマートフォンを使用した撮影・編集ができる				
学習内容	フォトグラファー歴15年、ホテルや式場・ゲストハウスなどで撮影を行う講師がウェディングフォトの基礎知識、撮影技術はもとより、心構えや動きなど現場で使える・役立つ知識を講義する				
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点~100点 B - 3.0 80点~89点 C - 2.0 70点~79点 D - 1.0 60点~69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	テキスト・ノート・筆記用具・スマートフォン(5・6・7回目のみ)持参すること				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	オリエンテーション(授業の目的と内容・授業について) ウェディングフォトとは 接客とは	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO 第1章	
3,4	ウェディングフォトグラファーの業務と必要なスキルについて ウェディングフォトの基礎知識(種類)	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO 第2・3章	
5,6	ウェディングフォト種類(結婚域当日の撮影) スタジオ写真の「親族写真の並べ方」・スナップ写真の撮影	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO 第3・4・5章	
7,8	ウェディングフォト種類(別日の撮影) 前撮り・ロケーションフォト・エンゲージフォト・フォトウェディング	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO 第3・6章	
9,10	写真を撮るためのカメラの基礎用語と知識・構図とアングル スマートフォンの機能とスマートフォンの撮影実践と課題撮影	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO 第3章スマートフォン	
11,12	ウェディングフォトの編集加工テクニック・製本方法	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO 第7章スマートフォン	
13,14	背景と光選び スマートフォンを使用して撮影実践と画像編集	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO 第8章スマートフォン	
15	授業内容振り返り(理解が不十分な部分を明確にし知識の定着を図る) 定期試験(JWSA認定の共通試験)	テキスト:JWSA③WEDDING PHOTO スマートフォン	

対象学科	総合ウェディング科					
対象学年	2	学年	科目名	フォトコンテスト	担当名	内垣 和
			講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数
						2単位 30 時間
到達目標		ウェディングフォトの授業で身に付けた知識を活かし、ウェディングフォトを撮影、体験をする。 スマートフォン(またはカメラ)を使用した撮影、編集をし、フォトコンテストに応募をする。				
学習内容		Jフォトグラファー歴15年、ホテルや式場・ゲストハウスなどで撮影を行う講師が授業を行う。 ウェディングフォトの授業で身に付けた知識を活かし、実際に撮影した写真でフォトコンテストに応募をする。				
成績評価の方法と基準		出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は課題提出とする				
履修に当たっての留意点		筆記用具・パソコン(指定日)・スマートフォン・カメラ(所持している場合)を持参すること				
授業回数別教育内容						
回数	授業内容(予定)			使用教材		業以外での準備学習の有
1	フォトコンテスト1日目 (1限目:オリエンテーション、ロケハン、ドレス選び)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
2	フォトコンテスト1日目 (2限目:ドレスコーディネート、ポージング練習)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
3	フォトコンテスト1日目 (3限目:ヘアメイクリハーサル、ドレスフィッティング練習、装飾)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
4	フォトコンテスト1日目 (4限目:片付け、工程表作成、まとめ)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
5	フォトコンテスト2日目 (1限目:着付、ヘアメイク)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
6	フォトコンテスト2日目 (2限目:撮影)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
7	フォトコンテスト2日目 (3限目:撮影)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
8	フォトコンテスト2日目 (4限目:撮影、片付け)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
9	フォトコンテスト3日目 (1限目:振り返り、画像編集、写真選び)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
10	フォトコンテスト3日目 (2限目:画像編集、写真選び)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
11	フォトコンテスト3日目 (3限目:作品発表)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
12	フォトコンテスト3日目 (4限目:作品発表、提出、総評)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
13	フォトコンテスト 振り返り (1限目)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
14	フォトコンテスト 振り返り (2限目)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		
15	フォトコンテスト 振り返り (3限目)			テキスト:JWSA③ WEDDINGPHOTO スマートフォン、カメラ		

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	ホテルウェディング
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	担当名 廣瀬 祐子
		単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	婚礼に携わるホテルスタッフとして、他部署やパートナー企業との役割や連携の重要性を理解し、他施設にはないホテルウェディングの魅力を知る																					
学習内容	ホテル、ゲストハウス、プロデュース会社にて勤務経験のある講師が、ホテルで実際に経験した内容を交えながら、他部署との上手な関わり方やホテルウェディングにしかない魅力をグループワークを通して学べる授業を実施。																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点　合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4. 0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3. 0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2. 0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1. 0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td>出席不良</td><td></td></tr><tr><td>F</td><td>0. 0</td><td>59点以下（不合格）</td></tr></table> ※定期試験は筆記試験とする	評価	GPA	合計点数	A	4. 0	90点～100点	B	3. 0	80点～89点	C	2. 0	70点～79点	D	1. 0	60点～69点	E	出席不良		F	0. 0	59点以下（不合格）
評価	GPA	合計点数																				
A	4. 0	90点～100点																				
B	3. 0	80点～89点																				
C	2. 0	70点～79点																				
D	1. 0	60点～69点																				
E	出席不良																					
F	0. 0	59点以下（不合格）																				
履修に当たっての留意点	筆記用具は毎回持参してください。																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容（予定）	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション・ホテルウェディングを学ぶ目的	筆記用具	
2	ホテルウェディングの歴史・特徴	PC	
3	ホテルにある部署・役割とパートナー企業		
4	ホテルウェディングに必要な専門知識・ホテル用語		
5	ホテルウェディングを求める新郎新婦像		
6	ホテルスタッフに必要な資質（グループディスカッション）		
7	ホテルスタッフに必要な資質（発表）		
8	ホテルウェディングの準備フロー・他施設との違い		
9	ホテルウェディングの業務①（プランナー新規接客解説）		
10	ホテルウェディングの業務②（新規接客練習）		
11	ホテルウェディングの業務③（新規接客ロールプレイング発表）		
12	ホテルウェディングの業務④（初回打合せ～最終打合せ解説）		
13	ホテルウェディングの業務⑤（結婚式本番施行解説）		
14	ホテルウェディングの魅力・まとめ		
15	定期試験		

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	リゾートウェディング	講師名	餘吾 清司(業界)
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	リゾートウェディングの魅力を学ぶ。 リゾートウェディングのビジネスフローの理解。リゾートホテル・ウェディング研修参加の促進。
学習内容	キャリアセンター担当がコーディネート：沖縄リゾートウェディング協会加盟各企業を中心に各回授業へ協力を得て、ビジネスフローの理解、魅力を知り、沖縄県との就職協定・観光人材促進事業を通じ、研修、就職活動へとつなげていきます。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は課題レポートとする
履修に当たっての留意点	・リゾートウェディングを業界から学ぼう ・服装はスーツ着用

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	課題
1	オリエンテーション リゾートウェディングの特徴・魅力 業界の方より 沖縄リゾート就職フェア (企業：りっか沖縄・琉球新報開発)	筆記用具 パソコン	課題レポートあり 8点
2			
3	リゾートウェディングの特徴・魅力 業界の方より (企業：ノバレーゼ(オンザページ))	筆記用具 パソコン	課題レポートあり 8点
4			
5	リゾートウェディングの特徴・魅力 業界の方より (企業：グッドラック・コーポレーション)	筆記用具 パソコン	課題レポートあり 8点
6			
7	リゾートウェディングの特徴・魅力 業界の方より (企業：レック)	筆記用具 パソコン	課題レポートあり 9点
8			
9	リゾートウェディングの特徴・魅力 業界の方より (企業：グランベルホテル ルグラン軽井沢)	筆記用具 パソコン	課題レポートあり 9点
10			
11	リゾートウェディングの特徴・魅力 業界の方より (企業：ワタベウェディング・ニドムリゾート)	筆記用具 パソコン	課題レポートあり 9点
12			
13	リゾートウェディングの特徴・魅力 業界の方より (企業：ブライダルハウス チュチュ)	筆記用具 パソコン	課題レポートあり 9点
14			
15	リゾートウェディング振り返り 課題レポート 1コマ分		

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	ブライダルフラワーアレンジ I
		講師名	伏見さゆり
		講義・演習・実技・実習	単位/時間数 4単位 60 時間
到達目標	ブライダルにおける花との関わりや、基本的な花の知識を学びブライダル業界で働く事に対する意識を芽生えさせ、専門的知識を説明することができる。		
学習内容	ヨーロッパフラワーデザイン連関認定講師として7教室を運営する傍ら、企業レッスン・音楽イベント・ブライダル装花など様々なシーンで活動しております。ブライダル業界に密接な関係性がある花について、専門用語・種類や特徴を理解し、学びを通じてモチベーションを高め、基礎知識についての講義と実技を実施する。		
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする		
履修に当たっての留意点	授業毎で使用する持ち物は毎回確認し忘れずに持参すること ＊忘れ物をするとう作品が制作できません		

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	フラワーアレンジメントに用いる資料、フォーカルポイント・メカニカルフォーカルポイントについて理解する。水揚げ方法・生花の切りかけ方、生けた後のケアを理解する。生花の切りかけ方を実施(1人6～10本程度)	教科書・フローリストはさみ・普通ののはさみ カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.4-25自宅学習
3,4	生花作品①「ラウンド」作成の実施	教科書・コンポートカップ&ベース・フローリストはさみ カッター・定規・ホチキス 持ち帰りアレンジバック	教科書p.98自宅学習
5,6	生花作品②メインテーブルフラワー「ホリゾンタル	教科書・トレー・フローリストはさみ・カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.95自宅学習
7,8	花の分類・植物の生育、科の種類それぞれの特徴を理解する。 アレンジに使われるグリーンについて理解する 生花作品③「リース」作成の実施	教科書・フローリストはさみ・普通ののはさみ カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.26-39自宅学習
9,10	四季の花や、花の季節行事を例示する。カラーコーディネートについて理解する。ワイピングとテーピング・リボンワークの扱い方を理解する。 生花作品④「フレンチボウ(リボン)」&「ブートニア」作成の実施	教科書・フローリストはさみ・普通ののはさみ カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.40-57自宅学習
11,12	コサージュについて理解する。 生花作品⑤「3ポイントコサージュ」&「ヴァーティカル」作成の実施	教科書・コンポートカップ&ベース・フローリストはさみ カッター・定規・ホチキス 持ち帰りアレンジバック	教科書p.58-61 p.103自宅学習
13,14	ウェディングに関わるオーダー制作方法・管理方法について述べる事ができる。花づくりをする前に肥料や植物の特徴を理解する。エディブルフラワーについて理解する。 生花作品⑥「ブーケホルダーと巻き上げ&ブートニア」&「ラウンドブーケ」作成の実施	教科書・コンポートベース&ジョイント・フローリストはさみ 普通のはさみ カッター・定規・ホチキス 持ち帰りアレンジバック	教科書p.62-73 p.104自宅学習
15,16	生花作品⑦「ラウンドブーケ」&「ティアドロップブーケ」作成の実施	教科書・コンポートベース&ジョイント・フローリストはさみ 普通のはさみ カッター・定規・ホチキス 持ち帰りアレンジバック	教科書p.105自宅学習
17,18	生花作品⑧「ウェルカムボード」&「ファン」作成の実施	教科書・コンポートベース&ジョイント・フローリストはさみ 普通のはさみ カッター・定規・ホチキス 持ち帰りアレンジバック	教科書p.100自宅学習
19,20	ギフトと花の関係性、リボンワーク・ラッピング(保水)について理解する 生花作品⑨「鉢のラッピング作成の実施」	教科書・フローリストはさみ・普通ののはさみ カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.74-79自宅学習
21,22	生花作品⑩「ナチュラルステムブーケ(花束)」&「ブーケ」作成の実施	教科書・フローリストはさみ・普通のはさみ カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.78-79自宅学習
23,24	ドライフラワー・押し花の特徴、管理方法注意点を理解する。プリザーブドフラワーの扱い方、特徴・種類管理方法注意点を理解する。 プリザーブドフラワー作品⑪「プリザーブドフラワーアレンジメント」作成の実施	教科書・フローリストはさみ・普通ののはさみ カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.80-89自宅学習
25,26	基本デザインアレンジメント&ブーケ、アレンジメント用語の説明ができる 生花作品⑫「トライアングラー」作成の実施	教科書・コンポートカップ&ベース・フローリストはさみ 普通のはさみ・カッター・定規・ホチキス・持ち帰りアレンジバック	教科書p.90-127自宅学習
27,28	生花作品⑬「検定試験練習ホリゾンタル」&「検定試験練習トライアングラー」作成の実施	教科書・トレー・コンポートカップ&ベース・フローリストはさみ・カッター・定規・ホチキス持ち帰りアレンジバック	教科書p.95 p.103自宅学習
29,30	定期試験・EFD2級インストラクターライセンス筆記検定対策	教科書	第1回～14回講義内容自宅学習

対象学科	総合ウェディング科			
対象学年	2 学年	科目名	パーソナルカラー検定A/B	講師名 岡永めぐみ
		講義・演習・実技・実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標	ブライダル業界においてどの分野でも必要となる「カラー」の知識を資格を取るという目標と同時に実際の現場においても活用できる「応用力」と、様々なイメージの要望を色に置き換えて提案することが出来る「提案力」を身に着けることが出来る基礎知識を身に着ける			
学習内容	色彩におけるありとあらゆる分野の資格を持ち、ブライダルでは新郎新婦への衣装の提案、ブーケやアクセサリーの提案と作成を行って講師が色で学生自身の外見のセンスアップと内面の健康を保つ知識と共にパーソナルカラー検定の資格取得をする			
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする			
履修に当たっての留意点	問題集は直接書き込まず、ノートを用意してください			

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	ブライダルで色の勉強をする意味を理解する	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	色相環、トーン図作成
2	色の三属性、トーンを学ぶ	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	色相環、トーン図作成
3	色の三属性、トーンを学ぶ、色の見極め方法を学ぶ	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.7p.9
4	4つのシーズンの特徴を理解する	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.14
5	5つのシーズンの特徴を理解する、色の見極めテスト	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	1週刊ファッションシート
6	似合う色の基準を学ぶ	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.18
7	自分のボディカラーを知る	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.19
8	ドレーピング方法を学ぶ1	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.25
9	ドレーピング方法を学ぶ2	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.26
10	中間試験	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	試験の復習
11	対比、反射の影響を学ぶ1	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	授業で終わらなかったプリント
12	似合う色の取り入れ方を学ぶ	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.30.31
13	配色方法を学ぶ	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	問題集p.11
14	模擬試験	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	試験の復習
15	定期試験	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキストカラーカード199aのり、はさみ、筆記用具	

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	ブライダル顧客心理A/B
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	担当名 廣瀬祐子
		単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	昨今のブライダル顧客の傾向把握と結婚式検討～準備～本番前後までの心理状態への理解を深め、顧客の気持ちに寄り添う自分らしい接客スタイルを身につける																					
学習内容	ホテル、ゲストハウス、プロデュース会社にて勤務経験のある講師が、これまで実際に経験した新郎新婦とのエピソードを交えた心理状態の解説、及びスタッフ・顧客それぞれの立場に立った実践ワークを通して微細に遷移する顧客心理を学べる授業を実施。																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td>出席不良</td><td></td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下（不合格）</td></tr></table> ※定期試験は筆記試験とする	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E	出席不良		F	0.0	59点以下（不合格）
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E	出席不良																					
F	0.0	59点以下（不合格）																				
履修に当たっての留意点	筆記用具は毎回持参してください。																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容（予定）	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	顧客心理を学ぶ目的と昨今の顧客傾向		
2	自分が結婚式をするなら？理想を考えてみるワーク		
3	会場探し～会場下見～会場決定時の顧客心理		
4	初回カウンセリングの重要性		
5	ドレス検討時の顧客心理		
6	招待ゲスト検討時の顧客心理		
7	装花装飾検討時の顧客心理		
8	料理・演出・記録検討時の顧客心理		
9	最終打合せ時の顧客心理		
10	結婚式当日と後日の顧客心理		
11	結婚式検討～準備中～式後の顧客心理遷移まとめ		
12	クレーム対応実習①（プランナー編）		
13	クレーム対応実習②（プランナー以外編）		
14	ブライダル顧客心理まとめ		
15	定期試験		

対象学科	総合ウェディング科	
対象学年	2 学年	科目名
		TOEIC受験対策
		講義・演習・実技・実習
	担当名	ILC
	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	TOEIC 400-450点台の取得を目指す。
学習内容	TOEICの受験準備として、レベル別(Step 1 ～ Step 3) で英語の文法、語彙を学びながら、英語の読解力、聴解力を高める。毎回授業でTOEIC試験の全パート(Part 1 ～ Part 7) の問題形式を練習し、得点を高めるスキルを学ぶ。また、トピック・場面別で日常会話・ビジネス会話に使える表現も学ぶ。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	予め教科書を読み、予習してくること。また、授業後復習をし、より確実に身につけることが望ましい。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	■Step 1 Unit 1 Restaurants * 文法点: 人称代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
2	■Step 1 Unit 2 Entertainment * 文法点: 不定代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
3	■Step 1 Unit 3 Business * 文法点: 再帰代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
4	■Step 1 Unit 4 Office * 文法点: 現在完了形	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
5	■Step 1 Unit 5 Telephone * 文法点: 動詞「主語と動詞の一致」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
6	■Step 2 Unit 6 Letters & E-mails * 文法点: 形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
7	■Step 2 Unit 7 Health * 文法点: 前置詞「時・期間」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
8	■Step 2 Unit 8 The Bank & The Post Office * 文法点: 前置詞「所属・関連」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
9	■Step 2 Unit 9 New Products * 文法点: 数量形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
10	■Step 3 Unit 10 Travel * 文法点: 自動詞と他動詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
11	■Step 3 Unit 11 Daily Life * 文法点: 接尾辞と品詞一形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
12	■Step 3 Unit 12 Job Applications * 文法点: 比較	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
13	■Step 3 Unit 13 Shopping * 文法点: 受動態	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
14	■Step 3 Unit 14 Education * 文法点: 接続詞「相関接続詞」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
15	復習 & 定期試験	/	/

対象学科	総合ウェディング科			
対象学年	2 学年	科目名	韓国文化演習	担当名
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	JWSA 奥津 近藤
			単位/時間数	2単位 30時間

到達目標	韓国文化・トレンド・言語を学ぶとともに、韓国での観光、結婚式のかたちを理解し、今人気の韓国風フォトウェディングを創り出し、提案する力を身につけることができる
学習内容	・韓国出身のネイティブ講師が、自分の経験を基に教育する。日本で長年に渡り接客経験がある講師の実体験に基づく日本文化との違い・異文化での結婚式について興味・関心を持てる授業を実施する ・ウェディングフォトのベテラン講師が韓国の文化に沿いながら韓国風ウェディングフォトの撮り方を実践できる授業を行う。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験、レポートとする
履修に当たっての留意点	使用教材をしっかりと確認し、毎回忘れ物がないように出席すること。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	オリエンテーション・授業の内容の説明 韓国の概要(文化・民族特性など) 韓国のホテルについて (有名な観光地やホテルのおもてなしなど)	講師作成 プリントやPPT・映像など	
3,4	韓国のブライダルについて (韓国での結婚観や結婚式の特徴について) 韓国ブライダルについて (韓国と日本の結婚式の比較)	講師作成 プリントやPPT・映像など	
5,6	韓国語(日常会話) 韓国の民族衣装やアイテムについて (民族衣装「チマチョゴリ」試着体験)	講師作成 プリントやPPT・映像など	
7,8	韓国風ウェディングフォトの概要説明 撮影会に向けて準備をはじめる① コンセプトシートの作成 韓国風ウェディングのヘアメイクやコスメについて		
9,10	韓国風ウェディングフォトの準備② (ウェディングフォトで着たいドレスを探す) コンセプトシートの作成		
11,12	韓国風ウェディングフォトの準備③ (各チームで準備)		
13,14	韓国風ウェディングフォト撮影会	※外部スタジオで開催予定	
15	定期試験	1～3回目の授業を中心&ウェディングフォトのコンセプトシート提出と振り返りを記入する内容	

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	ブライダルSNS演習A/B	担当名	長谷川円香
		講義	・演習・実技・実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	近年、企業が最も力を入れていきたい！と考えているSNS戦略。商品やサービスが売れる仕組みを知り、SNSを効果的に表現できる方法を身に着けることを目標とする
学習内容	婚礼プロデュース会社15年勤務・フリープランナー経験8年・フリーMC15年。会社経営者。行政・企業のSNS運用・イベント集客なども手掛ける講師が、マーケティングの基本中の基本について具体的に演習を行う。基礎知識が何かわからなくても受講可能な入門中の入門。SNSの特性や違いを知る。インスタグラム運用に特化
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ノート、筆記用具を持参すること(はさみ・のりなどを使用する場合は事前に告知) スマートフォンまたはタブレットPCを準備して情報収集が可能な状態で参加すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション 講座の流れ・到達目標の共有・自己分析	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
2	魅力的な自分自身のプロフィールを作ってみよう	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
3	動画編集アプリを使って投稿記事を作ってみよう	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
4	動画編集アプリを使って投稿記事を作ってみよう	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
5	ペルソナ設定・ペルソナの悩みとは・共感を呼ぶコンテンツ作り	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
6	SNSの入門編/OKなことNGなことを知る	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
7	目的別リール作成(ステップ型・問題解決型・メリット型)	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
8	目的別リール作成(ステップ型・問題解決型・メリット型)	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
9	目標設定・運用プラン作成(ペルソナ設定)	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
10	学校インスタグラムの記事作成	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
11	学校インスタグラムの記事作成	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
12	学校インスタグラムの記事作成とインサイト研究	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
13	学校インスタグラムの記事作成とインサイト研究	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
14	学校インスタグラムの記事作成とインサイト研究	情報収集ツール(スマートフォン・タ	授業内容に応じて自宅学習
15	定期試験		

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	マーケティングA/B	担当名	長谷川円香
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ブライダル業界のマーケティングの基礎知識を得ることで効果的な集客に対する適切な広報活動方法を身に着ける。サービスの魅力をお客様向けに表現することを目指す
学習内容	婚礼プロデュース会社15年勤務・フリープランナー経験8年・フリーMC15年。会社経営者。行政・企業のSNS運用・イベント集客なども手掛ける講師が、マーケティングの基本中の基本について具体的に演習を行う。基礎知識が何もわからなくても受講可能な入門中の入門編。楽しく学ぶマーケティングの基礎
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ノート、筆記用具を持参すること(はさみ・のりなどを使用する場合は事前に告知) スマートフォンまたはタブレットPCを準備して情報収集が可能な状態で参加すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション・自己紹介・到達目標の共有 マーケティングの基本【4P/4C】	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
2	「マーケティング」での「顧客」の定義。 ホテル・サービス業におけるペルソナを知る	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
3	【グループワーク】準備 ペルソナが求める会場タイプ別の魅力分析	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
4	【グループワーク】準備 会場の魅力についてプレゼンテーション準備	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
5	共感を呼ぶコンテンツ作り	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
6	行動経済学を知ってマーケティングに活かそう マリッジブルーになる花嫁が多いのか？など	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
7	【グループワーク】準備 市場におけるニーズの分析・SNSの特性研究 世代や属性によるSNSの特性を知る	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
8	【グループワーク】発表 市場におけるニーズの分析・SNSの特性研究 世代や属性によるSNSの特性を知る	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
9	広報力の分析・言葉をお金に変えるには 売れるキャッチコピーを考えてみよう	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
10	PDCA体験や人の心理を知るワーク	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
11	マーケティングを活かしてブライダル広報記事を作る	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
12	マーケティングを活かしてブライダル広報記事を作る	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
13	マーケティングを活かしてブライダル広報記事を作る	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
14	マーケティングを活かしてブライダル広報記事を作る	筆記用具、情報収集ツール(スマートフォン・タブレットPC)	授業内容に応じて自宅学習
15	定期試験		

対象学科	総合ウエディング科	
対象学年	2 学年	科目名
		ブライダルジュエリーA
		講義・演習・実技・実習
	担当名	北沢聡子
	単位/時間数	2単位 30時間

到達目標	婚礼に使われるジュエリーとアクセサリーについて例示し、語彙力を付け宝石についての知識と興味を持って美しいイメージを顧客に持ってもらえるような接客力を発揮し、知識を持ってジュエリーショップに就職も視野に入れる
学習内容	最大手のメーカーでドレスのデザイナー・関連小物の企画、ドレスコーディネーターを勤めてきた講師が長年にわたり収集した世界中の王家・名門貴族・セレブリティのジュエリー画像、世界の流行を変えたジュエリー、ハイブランドの特徴や日本のブランドの画像をふんだんに使いながらジュエリーの世界を伝授する
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ノートを取りなるべく本物を見るように提示された場所に行ってみる

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	ブライダルジュエリーの種類と宝石の知識の重要性	講師資料	自分の誕生石を調べる
2	フォーマルウェアと宝石、欧米諸国と日本の違い	講師資料	授業復習
3	誕生石について学びながら基本知識を深める	講師資料	授業復習
4	ダイヤモンドについて	講師資料	婚約指輪の理想を考える
5	婚約指輪・結婚指輪について	講師資料	結婚指輪の理想を考える
6	5大ジュエラーとグランサンク	講師資料	ヴァンドーム広場を検索する
7	世界のハイブランドと日本のブランド	講師資料	授業復習
8	世界のティアラ・ティアラを着ける効果	講師資料	授業復習
9	パリュールについて	講師資料	授業復習
10	ブライダルジュエリーをデザインしてみよう	講師資料	授業復習
11	日本が世界に誇る真珠について	講師資料	授業復習
12	ドレスにブライダルジュエリーを合わせてみよう	ブライダルインナー	授業復習
13	模造宝石の進化と市場	講師資料	授業復習
14	最近のブライダルジュエリーの傾向	講師資料	試験勉強
15	定期試験		

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	オフィスワーク・マナー講座A/B	担当名	田中 絵巳
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	「ブライダル業界の社会人1年目に必要となる、敬語・日本のしきたり・マナーの基礎知識を学び、その項目に対し相談に乗れるようになること」 ①認知:敬語・日本のしきたり・マナーの基礎を理解し、説明できる ②感情:「マナーを体現できる存在」と思える自己効力感がある ③行動:マナーが必要な場面のケーススタディを個人ワーク・グループワークを通じて考え・話し合う ④対人関係:マナーの相談に乗れる人材になる
学習内容	ウェディング企業にて約7年勤務のち、ウェディング関連の専門学校にて4年登壇していた教員が実際に現場で必要と感じたマナーの基礎知識を【敬語講義→知識解説→ケーススタディ→ワーク→解説】の順で教える。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	服装:私服 持ち物:パソコン使用 コマによって筆記用具・ワークに必要なものを持参(前週にも案内)

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	【オリエンテーション】 正しい敬語の使い方	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
2	【ブライダルマナー①】 招待状	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
3	【ブライダルマナー②】 受付/服装	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
4	【ブライダルマナー③】 ブライダルギフト/熨斗	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
5	【ブライダルマナー④】 席次表/肩書き	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
6	【お祝いのマナー】 ご祝儀/賀寿/結婚記念	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
7	【お悔やみマナー】 葬儀、通夜	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
8	【食事のマナー①】 和食(美しい箸使い/椀と器)	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
9	【食事のマナー②】 フォーマルな席でのマナー	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
10	【社会人マナー①】 準備/出迎え/お茶の出し方/見送り	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
11	【社会人マナー②】 訪問/手土産	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
12	【ビジネスマナー①】 メール・手紙・書類	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
13	【ビジネスマナー②】 ビジネスシーンの席次	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
14	【ビジネスマナー③】 名刺交換/ビジネス用語	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習
15	総復習 振り返り テスト 60点分 定期試験	教材(スライド) パソコン持参	授業内容に応じて、 自宅学習

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	カリグラフィー入門A/B
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	担当名 阿部 英衣
		単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	カリグラフィーの基礎的な知識を学び、花嫁様の希望を叶えるウェディングアイテムを作ることができるようにする。
学習内容	カリグラファーによるハイクオリティのウェルカムボードを作る技術の演習。文字を書くという手仕事を通じ、個性の表現を身につける。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験とする
履修に当たっての留意点	カリグラフィー道具の持参/授業内容に応じて自宅学習有

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	道具の使い方と書体の特徴	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
2	小文字の書き方1	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
3	小文字の書き方2	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
4	大文字の書き方1	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
5	大文字の書き方2	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
6	数字の書き方と小文字・大文字のチェックテスト	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
7	カード作り(Groom・Brideカード)	テキスト(当日配付)	
8	平筆の使い方1	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
9	平筆の使い方2	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
10	ミニウェルカムボード作り1	テキスト(当日配付)	授業内容に応じて自宅学習
11	ミニウェルカムボード作り2		
12	ウェルカムボード作り1		授業内容に応じて自宅学習
13	ウェルカムボード作り2		授業内容に応じて自宅学習
14	ウェルカムボード作り3		授業内容に応じて自宅学習
15	ウェルカムボード作り4(定期試験作品提出)		

対象学科	総合ウェディング科			
対象学年	2 学年	科目名	トータルビューティA/B	担当名 岡永めぐみ
			講義 ・ 演習 ・ <u>実技</u> ・ 実習	単位/時間数 2単位 60 時間

到達目標	アクセサリーという挙式でなくてはならないアイテムを基本的な知識から学ぶ。工具や様々なアイテムの使い方、また既存の修復方法等、現場でアクセサリー関係のアクシデントがあった時に対応ができるようにする。 また近年の和装人気に対応できるように水引の結び方もマスターし、小物が作れるようになる
学習内容	色彩におけるありとあらゆる分野の資格を持ち、ブライダルでは新郎新婦への衣装の提案、ブーケやアクセサリーの提案と作成を行っている講師が、基本的な工具の使い方から既存のアクセサリーの修理・修復ができるようにする。 また、水引の基本的な結び方を学び、小物が作れるようになる
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	爪が長すぎると作業がしにくいいため少しカットしておくことをお勧めします また、自分で持ってくるアクセサリーで使いにくいものや金具が壊れているものを持参してもらえると自分で直すことができます

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	工具の使い方・アイテムの紹介	講師が用意した資料	
2	天然石のリング作成(デスクを使う作業)	講師が用意した資料	
3	天然石のリング作成(デスクを使う作業)	講師が用意した資料	
4	天然石のリング作成(デスクを使う作業)	講師が用意した資料	
5	ピン・Tピン・丸カンなどの使い方・いろいろな素材紹介	講師が用意した資料	
6	ピン・Tピン・丸カンなどの使い方・いろいろな素材紹介	講師が用意した資料	
7	ネックレス作成(9ピン・Tピン・丸カン作業)	講師が用意した資料	
8	ネックレス作成(9ピン・Tピン・丸カン作業)	講師が用意した資料	
9	水引の歴史紹介・水引の扱い方	講師が用意した資料	
10	水引の歴史紹介・水引の扱い方	講師が用意した資料	
11	炎路結び・菜の花結び(ピアス作成orイヤリング作成)	講師が用意した資料	
12	炎路結び・菜の花結び(ピアス作成orイヤリング作成)	講師が用意した資料	
13	水引(玉結びでネックレスorピアスorイヤリング)	講師が用意した資料	
14	水引(玉結びでネックレスorピアスorイヤリング)	講師が用意した資料	
15	試験前確認、試験	講師が用意した資料	

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	トータルビューティA/B	担当名	岡永めぐみ
			講義 ・ 演習 ・ <u>実技</u> ・ 実習	単位/時間数	2単位 60 時間
到達目標	骨格診断の理論(ストレート・ウェーブ・ナチュラルの特徴)を理解し、自身及び他者の体系特性を客観的に分析できる力を養う さらに、似合う素材・シルエット・着こなしを論理的に説明し、日常のコーディネートや提案に応用できることを目標とする 感覚だけに頼らず、根拠を持って判断、提案できる力の習得を目指す				
学習内容	色彩や骨格診断の資格を複数所有している講師が、骨格診断の基本理論としてストレート・ウェーブ・ナチュラルの3タイプの特徴を実践に交えながら実施する。各タイプに似合う素材・シルエット・アイテムの違いを具体例とともに理解し、実際に自分や他者の骨格を観察・分析する演習を行う。さらに、診断結果をもとにコーディネートへ落とし込む方法を学び、理論と実践を結びつける				
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	診断を行う際に、身体に軽く触れることがありますので抵抗尾のある方は事前に教えてください				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
16	自己紹介・骨格診断の概略	講師が用意した資料	
17	骨格診断のタイプ別特徴	講師が用意した資料	
18	骨格診断のタイプ別特徴	講師が用意した資料	
19	アイテム別に合わせ術1	講師が用意した資料	
20	アイテム別に合わせ術2	講師が用意した資料	
21	アイテム別に合わせ術3	講師が用意した資料	
22	アイテム別に合わせ術4	講師が用意した資料	
23	ファッションタイプを知る	講師が用意した資料	
24	ファッションタイプを知る	講師が用意した資料	
25	自分に似合うファッションスタイル(プライベート編)	講師が用意した資料	
26	自分に似合うファッションスタイル(プライベート編)	講師が用意した資料	
27	自分に合うファッションスタイル(ブライダル編)	講師が用意した資料	
28	自分に合うファッションスタイル(ブライダル編)	講師が用意した資料	
29	自分に合うファッションスタイル発表・試験前確認	講師が用意した資料	
30	試験	講師が用意した資料	

対象学科	総合ウェディング科			
対象学年	2 学年	科目名	ハウスセールスI	担当名 田中 絵巳
		講義	・(演習)・実技・実習	単位/時間数 2単位 30 時間

到達目標	「集客～新規接客～成約の流れを理解し、新規接客カウンセリング時の質問・会話の意図を説明できること」 ①認知:集客～新規接客～成約までの流れと新規接客カウンセリングすべき質問・会話の意図を理解する ②感情:ハウスセールスって面白い、やってみたい ③行動:集客～新規接客～成約までの流れと新規接客カウンセリングの質問・会話の意図を説明できる ④対人関係:各項目を他者に説明できる(テストにて確認)
学習内容	ウェディング企業にて約7年勤務のち、ウェディング関連の専門学校にて4年登壇していた教員がゲストハウスでの新規接客での各項目で実施する質問・会話の意図を教える。 前期は意図理解、後期は実践編と分けることにより、型(セールストーク)だけを教えるのではなく、プランナーとして必要な知識と姿勢を習得する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は60点分の課題提出とする(全6個の課題が各10点配点)
履修に当たっての留意点	持ち物:筆記用具とメモ帳 服装:私服

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	【オリエンテーション】ゲストハウスのセールス基礎知識 ★課題<1>セールス基礎知識シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
2	【セールス基礎知識】 マーケティング知識/セールスプレゼンテーション解説	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3	【集客分析/(株)ツカダ・グローバルホールディング①準備】 ブランドストーリー、広告戦略	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
4	【集客分析/(株)ツカダ・グローバルホールディング②発表】 ★課題<2>企業分析シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5	【集客分析/(株)テイクアンドグヴ・ニーズ①準備】 ブランドストーリー、広告戦略	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
6	【集客分析/(株)テイクアンドグヴ・ニーズ②発表】 ★課題<3>企業分析シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7	【集客分析/(株)エスクリノパレーゼ①準備】 ブランドストーリー、広告戦略	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
8	【集客分析/(株)エスクリノパレーゼ②発表】 ★課題<4>企業分析シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9	【集客分析/(株)BP①準備】 ブランドストーリー、広告戦略	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
10	【集客分析/(株)BP②発表】 ★課題<5>企業分析シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11	【集客分析/アイ・ケイ・ケイホールディング(株)①準備】 ブランドストーリー、広告戦略	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
12	【集客分析/アイ・ケイ・ケイホールディング(株)②発表】 ★課題<6>企業分析シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13	【セールス基礎知識】 カウンセリング①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
14	【セールス基礎知識】 カウンセリング②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15	【まとめ】 主要企業の差別化	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	ハウスセールスII	担当名	田中 絵巳
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標	「集客～新規接客～成約の流れを理解し、新規接客カウンセリング時の質問・会話をロールプレイングできること」 ①認知:集客～新規接客～成約までの流れと新規接客カウンセリングですべき質問・会話が思い浮かぶ ②感情:ハウスセールスって面白い、やってみたい ③行動:集客～新規接客～成約までの流れと新規接客カウンセリングの質問・会話を実践できる ④対人関係:アンケートを元に質問できる				
学習内容	ウェディング企業にて約7年勤務のち、ウェディング関連の専門学校にて4年登壇していた教員がゲストハウスでの新規接客での各項目で実施する質問・会話の意図を教える。前期(I)は意図理解、後期(II)は実践編と分けることにより、型(セールストーク)だけを教えるのではなく、プランナーとして必要な知識と姿勢を習得する。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は60点分の課題提出とする(全6個の課題が各10点配点)				
履修に当たっての留意点	持ち物:筆記用具とメモ帳 服装:私服				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	【地域特性】 結婚式の地域特性 ★課題<1>地域特性シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
2	【新規接客／フェア】 セールスの役割、フェアの内容理解	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3	【競合分析】 主要エリアのゲストハウス分析 ★課題<2>エリア分析シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
4	【競合分析】 地域に根付いたゲストハウス分析 ★課題<3>地域に根付いた企業分析シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5	【お客様情報】 ペルソナ情報づくり ★課題<4>ペルソナ情報シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
6	【エージェンツ理解】 ペルソナに合ったゲストハウス	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7	【新規接客／カウンセリング①】 ペルソナに合ったお客様情報作り ★課題<5>ペルソナのお客様情報シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
8	【新規接客／カウンセリング②】 挨拶・アイスブレイク、希望ヒヤリング	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9	【新規接客／カウンセリング③】 日程カウンセリング、六輝	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
10	【新規接客／日程提示・会場見学】 会場見学、席次表	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11	【新規接客／日程提示・会場見学】 進行表、テーマ作り ★課題<6>進行表・テーマ作成シート(10点分)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
12	【新規接客／お見積書①】 予算平均、支払い	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13	【新規接客／お見積書②】 お見積書の見方、説明	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
14	【新規接客／お見積書／日程提示】 お見積書の作成	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15	【成約】 仮予約、申し込み、規約、宿泊、二次会	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	アニバーサリープランニング
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	担当名 中村 恵理
			単位/時間数 2単位 30 時間

到達目標	日常のイベントをより効果的に演出するための手法を、実例を元に実践的に学び、ブライダルフェアやプロポーズプランなどの企画立案を準備する
学習内容	ゲストハウス・ホテル・レストランなど様々な会場を経験したのち、フリープランナーとして現在も活躍している教員が、日常のイベントシーンをはじめとし、ブライダルフェアの企画ができるように実施する
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	1つ1つの事例を自分の大切な相手に行う気持ちで取り組む事 資料作成はパソコンが望ましいが、14回目以外は携帯も可とする。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	導入(アニバーサリーとは)	筆記用具	
2	ライフステージの理解	筆記用具	
3	企画の立て方	筆記用具	
4	ファミリー向けイベント企画	筆記用具	
5	成約顧客向けイベント①試食会	筆記用具、パソコン	
6	成約顧客向けイベント②衣装・美容体験	筆記用具、パソコン	
7	ブライダルフェア企画①テーマ別フェア	筆記用具、パソコン	
8	ブライダルフェア企画②集客を意識する	筆記用具、パソコン	
9	季節ごとのイベント企画	筆記用具、パソコン	
10	地域連携イベント企画	筆記用具、パソコン	
11	プロポーズイベント企画	筆記用具、パソコン	
12	模擬挙式・模擬披露宴の企画書作成	筆記用具、パソコン	
13	オンラインでのイベント企画	筆記用具、パソコン	
14	テストに向けた企画書作成	筆記用具、パソコン	
15	定期テスト		

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	ホテルマーケティング I
		講義 ・ <u>演習</u> 実技 ・ 実習	担当名 青木拓人
		単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ホテルビジネスの基礎構造を理解し、ホテルマーケティングの基本的な考え方(顧客理解・サービス設計・プロモーション)を身につける。 また、ホテルの種類や顧客層の違いを理解し、簡単なマーケティング企画を立案できる基礎力を養う。
学習内容	ホテルの種類や役割、利用者層を理解した上で、マーケティングの基本概念を学ぶ。顧客像(ペルソナ)の設定、サービス内容の検討、SNSや広告による情報発信、季節イベントやリピーター施策などを、演習やグループワークを通して体験的に学習する。最終的には、架空ホテルを題材に、コンセプト・サービス・価格・プロモーションを総合的に考える。日本最大級の結婚式場でバンケットマネージャー、ホールマネージャーの経歴をもつ講師が担当する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は演習プレゼンテーション試験(実技試験)とする
履修に当たっての留意点	

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	授業目的理解／ホテルとマールケの関係	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
2	ホテルの種類ーシティ・リゾート・ビジネス等の分類	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
3	顧客理解ー利用客の属性・目的の違い	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
4	マーケティング基礎ー4P(商品・価格・場所・宣伝)	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
5	サービス設計ー顧客満足とサービス価値	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
6	競合分析ー他ホテルの強み分析	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
7	SNS活用ーInstagram等での情報発信	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
8	イベント企画ー季節・催事と集客	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
9	ブランドーホテルブランドとイメージ	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
10	リピーター施策ー会員制度・特典	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
11	架空ホテル①ーコンセプト・立地設定	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
12	架空ホテル②ーサービス・価格設計	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
13	広告制作ーポスター・SNS広告	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
14	発表準備ープレゼン構成	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
15	発表ーグループ発表・振返り	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	ホテルマーケティングⅡ	担当名	青木拓人
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ホテル業界の最新動向や多様化する顧客ニーズを理解し、実務を意識したマーケティング施策を立案できるようになる。 口コミ対応、価格戦略、インバウンド対応、地域連携、SDGsなどを踏まえた実践的な企画力を養う。
学習内容	ホテル業界のトレンド分析、ネット予約サイトや口コミの活用、価格設定の考え方を学ぶ。また、外国人観光客への対応、地域観光との連携、環境配慮型ホテルの取り組みなど、現代のホテルに求められるマーケティング課題を扱う。前期で作成したホテル企画を発展させ、より実践的なマーケティング戦略・PR施策を立案し、発表を行う。日本最大級の結婚式場でバンケットマネージャー、ホールマネージャーの経歴をもつ講師が担当する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は演習プレゼンテーション試験(実技試験)とする
履修に当たっての留意点	

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	業界動向ー最新ホテルトレンド	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
2	インバウンドー外国人顧客対応	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
3	観光連携ー地域×ホテル	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
4	価格戦略ープラン設計	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
5	OTA分析ー予約サイト研究	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
6	口コミ対応ーレビュー返信	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
7	トラブル対応ー顧客満足向上	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
8	SDGsー環境配慮	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
9	チーム形成ースタッフ連携	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
10	多文化対応ー外国人向け企画	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
11	架空ホテル応用① 戦略強化	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
12	架空ホテル応用② PR設計	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
13	広告PRー動画・SNS	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
14	発表準備ープレゼン	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習
15	発表ー総合発表	IMSAテキスト・プリントなど	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	レストランサービス技能検定Ⅰ
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	担当名 田島 史雄
		単位/時間数	4単位 60 時間

到達目標	教科書に沿い、レストランサービスの知識を深く学ぶ 国家検定レストランサービス技能士3級に合格する
学習内容	技能グランプリレストランサービス職種に出場経験のある講師がレストランサービスの知識を解説。演習ではプロとして必要な技術や心構えを、座学では技能検定対策と共にレストラン営業でも即、役に立つ知識を学ぶ。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験とする
履修に当たっての留意点	スーツ着用、身だしなみを整えて出席 教科書、筆記用具、ノート持参

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	レストランサービスについて(実技)		
3,4	レストランサービスについて(実技)		
5,6	レストランサービスについて(実技)		
7,8	レストランサービスについて(実技)		
9,10	レストランサービスについて(実技)		
11,12	レストランサービスについて(実技)		
13,14	レストランサービスについて(実技)		
15,16	レストランサービスについて(実技)		
17,18	レストランサービスについて(実技)		
19,20	レストランサービスについて(実技)		
21,22	レストランサービスについて(実技)		
23,24	レストランサービスについて(実技)		
25,26	レストランサービスについて(実技)		
27,28	レストランサービスについて(実技)		
29,30	定期試験		

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	レストランサービス技能検定Ⅱ	担当名	田島史雄
			講義 ・ 演習 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間

到達目標	教科書に沿いレストランサービスの知識を深く学ぶ 国家検定レストランサービス技能士3級に合格する
学習内容	技能グランプリ「レストランサービス職種」入賞の講師がレストランサービスの知識を解説。演習ではプロとして必要な技術や心構えを、座学では技能検定対策と共にレストラン営業でも即役に立つ知識を学ぶ
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	スーツ着用、身だしなみを整えて出席、教科書、筆記用具、ノート持参

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	オリエンテーション、検定試験説明 第1章食材・飲料等の基本知識p.1-8	西洋料理料飲接客サービス技法 p.1-7	復習問題
3,4	第1章食材・飲料等の基本知識 p.8-15	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
5,6	第1章食材・飲料等の基本知識 p.15-24	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
7,8	第1章食材・飲料等の基本知識 p.24-33	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
9,10	教科書振り返りp.1-33小テスト	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
11,12	第1章食材・飲料等の基本知識 p.34-41	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
13,14	第1章食材・飲料等の基本知識 p.41-54	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
15,16	第1章食材・飲料等の基本知識 p.55-66	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
17,18	教科書振り返りp.1-66小テスト	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
19,20	第1章食材・飲料等の基本知識	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
21,22	第1章食材・飲料等の基本知識	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
23,24	教科書振り返りp.1-85小テスト 実技定期試験対策	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
25,26	実技試験(2コマ使用、終わらない場合は次週)	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
27,28	筆記試験(実技試験予備日)	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題
29,30	教科書振り返り 定期試験振り返り	西洋料理料飲接客サービス技法	復習問題

対象学科	総合ウェディング科	
対象学年	2 学年	科目名
		ブライダルヘアメイクⅠ
		担当名
		長尾 建
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習
		単位/時間数
		4単位 60 時間

到達目標	洋装・和装のブライダルヘアメイクの基礎知識を習得し、実践できるようになる
学習内容	美容師免許を取得後、ブライダルヘアメイクアーティストとして婚礼現場に携わり、JWSAの認定講師を取得。ウェディングビューティースタylistとして、現場での実体験を交えながら技術を習得する授業を行う
成績評価の方法と基準	出欠点50点＋定期試験50点 合計点数100点にて成績を算出する。 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする。
履修に当たっての留意点	メイクは相モデルで行う。ヘアはウィッグを使用する

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション及びベースメイクの手順を理解し、実践する(JWSA② 2章)	JWSAテキスト②	
2	スキンケア及びベースメイクの手順を理解し、実践する(JWSA② 2章)	教材メイク道具一式・JWSAテキスト② 普段使っている自分のメイク道具	
3	ベースメイクの手順の確認とポイントメイクの構成と特徴を理解する(JWSA② 4章)	教材メイク道具一式・JWSAテキスト② 普段使っている自分のメイク道具	
4	ポイントメイクの構成と特徴を理解する(JWSA② 4章)	教材メイク道具一式・JWSAテキスト② 普段使っている自分のメイク道具	
5	ポイントメイクの構成と特徴を理解する(JWSA② 4章)	教材メイク道具一式・JWSAテキスト② 普段使っている自分のメイク道具	
6	フルメイクを実践し全体のバランスを理解する(JWSA② 4章)	教材メイク道具一式・JWSAテキスト② 普段使っている自分のメイク道具	
7	40分でフルメイクを完成させる	教材メイク道具一式・JWSAテキスト② 普段使っている自分のメイク道具	
8	アイロンやコテの使い方、ピン、ゴムなどの使い方を理解し実践する(JWSA② 4章)	教材ヘア道具一式・JWSAテキスト②	
9	アップスタイルの構成や特徴を理解し実践する(JWSA② 4章)	教材ヘア道具一式・JWSAテキスト②	
10	トップの引き出しや正面からのバランスを考えながらアップスタイルを仕上げる(JWSA② 4章)	教材ヘア道具一式・JWSAテキスト②	
11	挙式用・披露宴用スタイルの違いを理解しアップスタイルからダウンスタイルを実践する(JWSA② 4章)	教材ヘア道具一式・JWSAテキスト②	
12	和装の基本、和装スタイルの特徴を理解しアップスタイルの練習をする(JWSA② 7章)	教材ヘア道具一式・JWSAテキスト②	
13	定期試験対策①	教材ヘア道具一式・JWSAテキスト②	
14	定期試験対策②	教材ヘア道具一式・JWSAテキスト②	
15	定期試験 試験対策・筆記試験(JWSA②認定)	JWSAテキスト②	定期試験対策の勉強

対象学科	ウェディング科																									
対象学年	2 学年	科目名	ブライダルヘアメイクⅡ	担当名	長尾 建																					
			講義 ・ 演習 ・ 実技 実習	単位/時間数	4単位 60 時間																					
到達目標	様々なブライダル会場・シチュエーション・ドレスなどに合わせて適したヘアメイクスタイルの発想及び提案ができるようにする。トータルコーディネートが出来るようになるように基礎から応用の技術・構成を理解し身に付けたプロフェッショナルな人材を育成する。																									
学習内容	美容師免許を取得後、ブライダルヘアメイクアーティストとして婚礼現場に携わり、JWSAの認定講師を取得。ウェディングビューティースタylistとして、現場での実体験を交えながら技術を習得する授業を行う																									
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下(不合格)</td></tr></table> ※定期試験はデザインシート提出及び実技試験とする					評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																								
A	4.0	90点～100点																								
B	3.0	80点～89点																								
C	2.0	70点～79点																								
D	1.0	60点～69点																								
E		出席不良																								
F	0.0	59点以下(不合格)																								
履修に当たっての留意点	メイクの授業の際はノーメイクの状態で行うことができるようにして下さい。ヘアは主にウィッグを使用するが相モデルで行う場合もある。																									

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	イメージ別メイク[ナチュラル]	教材メイク道具一式・普段使っている自分のメイク道具	
2	イメージ別ヘアスタイル[ナチュラル]	教材ヘア道具一式	
3	イメージ別メイク[クール]	教材メイク道具一式・普段使っている自分のメイク道具	
4	イメージ別ヘアスタイル[クール]	教材ヘア道具一式	
5	イメージ別メイク[キュート]	教材メイク道具一式・普段使っている自分のメイク道具	
6	イメージ別ヘアスタイル[キュート]	教材ヘア道具一式	
7	イメージ別メイク[エレガント]	教材メイク道具一式・普段使っている自分のメイク道具	
8	イメージ別ヘアスタイル[エレガント]	教材ヘア道具一式	
9	留袖に合うヘアスタイル(逆毛の技術)①	教材ヘア道具一式	
10	留袖に合うヘアスタイル(逆毛の技術)②	教材ヘア道具一式	
11	コラージュ作成&相モデル実践①	色鉛筆・ヘアメイク道具一式	
12	コラージュ作成&相モデル実践②	色鉛筆・ヘアメイク道具一式	
13	定期試験関連授業①	色鉛筆・ヘアメイク道具一式	
14	定期試験関連授業②	色鉛筆・ヘアメイク道具一式	
15	定期試験	ヘアメイク道具一式	

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	ドレススタイリストⅢ	担当名	坂田 依智子
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	スムーズに婚礼衣装選びのご案内ができ、イメージや体型、会場等の条件に合わせたトータルコーディネートができる
学習内容	ウェディング総合プロデュース会社「TAKAMI BRIDAL」にて、ドレススタイリストとして約15年間、ドレスショップや式場、ホテルの現場で婚礼衣装業務に携わってきた教員が、現場での経験をもとにトータルコーディネート並びに接客の指導をする
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	テキスト、筆記用具を持参すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1.2	衣装選びのポイント トータルコーディネートについて～会場	[テキスト]JWSA ウェディングファッション	授業内容に応じて自宅学習
3.4	トータルコーディネートについて～体型 カラードレス、メンズフォーマルウェアの選び方	[テキスト]JWSA ウェディングファッション	授業内容に応じて自宅学習
5.6	体型と会場に配慮したWDとCDをトータルコーディネート コラージュにまとめ、コメント作成(ドレス別に必要に応じた小物をコーディネート)	[テキスト]JWSA ウェディングファッション	ネット等でウェディングファッションシーンのチェック
7.8	体型と会場に配慮したトータルコーディネートの発表 他のチームの感想及びフィードバック 体型カバー、会場別ポイントまとめ	[テキスト]JWSA ウェディングファッション	ネット等でウェディングファッションシーンのチェック
9.10	設定したファッションシーンのトータルコーディネート(WD、CD、メンズ)コラージュにまとめ、コメント作成(衣装別に必要に応じた小物をコーディネート)	[テキスト]JWSA ウェディングファッション	ネット等でウェディングファッションシーンのチェック
11.12	設定したファッションシーンのトータルコーディネート(WD、CD、メンズ)の発表 他のチームの感想及びフィードバック	[テキスト]JWSA ウェディングファッション	ネット等でウェディングファッションシーンのチェック
13.14	定期試験に向けて総復習・準備	[テキスト]JWSA ウェディングファッション	ネット等でウェディングファッションシーンのチェック
15	定期試験		

対象学科	総合ウェディング科		
対象学年	2 学年	科目名	着付 初伝・中伝
		講義	・ 演習 ・ 実技 ・ 実習
		担当名	岡野暢子 太原洋子
		単位/時間数	4単位 60 時間

到達目標	山野流着装〈初伝〉〈中伝〉の資格取得を目標とし、現場で実践できる基礎技術を身に着ける。 初伝では着物の基礎知識を学び、小紋の着付と名古屋帯の一重太鼓を結ぶことが出来る。 中伝では振袖と留袖の着付を学び、お客様に着付することが出来る。
学習内容	長年和装の着付技術の指導にあたり、自らも和装ブライダル現場を経験してきた山野流着装 奥伝師範講師より冠婚葬祭での着物の基礎知識、衣装の扱い方をわかりやすく解説し、伝統を継承しながらも現代のニーズに応えられる和装着付の技術をお伝えします。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験とする
履修に当たっての留意点	資格取得の科目につき全日出席してください。 キャミソール(タンクトップは不可)・レギンス(薄手のもの)を着用します。 髪は襟足にかからないよう上にまとめあげて参加してください。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	浴衣の歴史・知識 着物の名称 下着・紐類・小物の用い方 下着の着付	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式・タオル(白)1枚	
3,4	浴衣の着付と細帯の結び方	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式・タオル(白)1枚	
5,6	小紋と名古屋帯の知識 着付前の準備の仕方 展示同時実習 長襦袢の着付(伊達締めまで)	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式・タオル(白)1枚	
7,8	名古屋帯のたたみ方から準備の仕方 展示同時実習 小紋の着付(伊達締めまで)	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式・タオル(白)1枚	
9,10	準備の仕方から小紋の着付まで 展示同時実習 名古屋帯の一重太鼓の帯結び	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式・タオル(白)1枚	
11,12	準備の仕方から小紋の着付まで 展示同時実習 名古屋帯の一重太鼓の帯結び	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式・タオル(白)1枚	
13,14	定期試験〈初伝〉取得:実技試験	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式・タオル(白)1枚	
15,16	ミスの第一礼装 振袖についての知識を学ぶ 体型補正から長襦袢までの着付を学ぶ(2人1組)	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	
17,18	着付け前の準備の仕方 振袖の着付から伊達締めまでを学ぶ	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	
19,20	振袖の着付:準備より着物の着付けまでを実習する 帯結び 二枚扇 帯揚げ・帯締めまで仕上げる	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	
21,22	振袖の着付:準備より帯結びまでを時間内に完成させる 帯結び 二枚扇 帯揚げ・帯締めまで仕上げる	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	
23,24	ミセスの第一礼装:留袖についての知識を学ぶ 体型補正から留袖(伊達締め)までの着付を学ぶ	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	
25,26	留袖の着付け:準備より着物の着付までを実習する 帯結び 二重太鼓 帯揚げ・帯締めまで仕上げる	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	
27,28	着付け総仕上げ 着付けの準備からお客様の着付け→ 衣裳のしまい方まで(2人1組)	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	
29,30	定期試験〈中伝〉取得:実技試験	着物着つけ教本・筆記用具 着付小物一式 ・タオル(白)2枚	

対象学科	総合ウェディング科			
対象学年	2 学年	科目名	花嫁着付	担当名 岡野暢子 太原洋子
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数 2単位 30 時間

到達目標	和装婚礼式服の基本着付 1.婚礼衣装、小物類のあつかい方を覚える 2.花婿式服の着付を覚える 2.花嫁式服の着付を覚える
学習内容	長年和装の着付技術の指導にあたり、自らも和装ブライダルの現場を経験してきた山野流着装 奥伝師範講師より和装婚礼式服の基礎知識、衣装の扱い方をわかりやすく解説し、伝統を継承しながらも現代のニーズに応えられる婚礼着付の技術をお伝えします。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験とする
履修に当たっての留意点	キャミソール(タンクトップは不可)・レギンス(薄手のもの)を着用します。 髪は襟足にかからないよう上にまとめあげて参加してください。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	和装花婿の紋服の基礎知識と基本着付を覚える	花婿着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	
3,4	和装花嫁の基本着付 展示同時実習 綿花・タオルを用いた体型補正から長襦袢の基本着付	花嫁着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	
5,6	和装花嫁の基本着付 展示同時実習 体型補正から長襦袢の着付、掛下の基本着付まで実施する	花嫁着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	
7,8	和装花嫁の基本着付 展示同時実習 体型補正→長襦袢→掛下→掛下文庫結びを実施する	花嫁着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	
9,10	和装花嫁の基本着付 体型づくりから掛下文庫 →抱え帯・筥迫・懐剣→打掛までを仕上げる	花嫁着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	
11,12	和装花嫁の基本着付 体型づくりから掛下文庫 →抱え帯・筥迫・懐剣→打掛→褌どりまでを覚える	花嫁着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	
13,14	和装花嫁の基本着付 体型づくりから掛下文庫 →抱え帯・筥迫・懐剣→打掛→型づけまで仕上げる	花嫁着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	
15	定期試験 2人一組で花嫁の体型づくりから掛下 →掛下文庫結び→打掛→型づけまでを仕上げる	花嫁着付テキスト・着付小物一式 タオル(白)3枚・クリップ	

対象学科	総合ウエディング科	
対象学年	2 学年	科目名
		アートディレクション
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習
		担当名
		松浦麻子
		単位/時間数
		4単位 60 時間

到達目標	材料への理解と婚礼装花の技術を用いて、自分のイメージ・デザイン・アウトプット・制作をする。アイデア・考えの幅を広げ、この先の自分の知恵となる美しい記録を作成、プレゼンテーションを行う。
学習内容	9年間ホテル婚礼装花の業務経験のある教員が、ウェディング・ブライダル業界フローリストとして発想の方法と多様な材料の活用を教える。伝える為の多角的なアウトプットと、具現化をする力を培う講義を実施する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験とする
履修に当たっての留意点	授業によりハサミ・持ち帰り用袋など持参/1～14回目まで筆記用具/毎回の授業に振り返り有

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	授業オリエンテーション ロープワークで作る装飾的構造物	筆記用具・花用のハサミ	なし
3,4	厚紙・植物を使う吊り下げ装飾	筆記用具・花用のハサミ・あればカッター・グルーガン・持帰り袋	なし
5,6	物(壁または曲面)の面に添う花束	筆記用具・花用ハサミ・グルーガン・クローキータン・持帰り袋	なし
7,8	家具(もしくは道具・花器)と植物を使う装飾	筆記用具・花用ハサミ・グルーガン・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
9,10	発泡スチロールを加工をしてつくる作品と植物を使う装飾	筆記用具・グルーガン・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
11,12	モチーフを作る(スケッチ作品もしくは立体化した作品)	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
13,14	ライト(あかり)もしくは古いものと植物を使う装飾 14回目授業の作品についてオリエンテーション	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
15,16	長い素材の作品(アレンジメントもしくは花束)	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
17,18	紙を使う作品(アレンジメントもしくは花束)・プレゼンテーション準備	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
19,20	プレゼンテーション	今までのプレゼンシートファイル	なし
21,22	細い金属を使う作品(アレンジメントもしくは花束カリース)	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
23,24	アクリル素材を使う作品(アレンジメントもしくは花束)	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
25,26	自分のモチーフを使う作品(アレンジメントもしくは花束)	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
27,28	アレンジメントまたは花束 テーマ「鳥の巣」	筆記用具・前回授業で計画し確認を受けた道具・持帰り袋	なし
29,30	定期試験:実技 金属	筆記用具	なし

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	ディスプレイコーディネート	担当名	松近玲子
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間
到達目標	ウェディングでも役立つようにディスプレイの基本知識を習得、テーマやターゲットに合わせた空間演出の方法を身につける。				
学習内容	テーブルコーディネート、マナー教室主宰し13年、その際フラワー作成も身につける。ウェディング装飾のコーディネーターも手掛ける。またホテル内の花屋に属し、装花、コーディネート、セッティング、打合せなど現在も実践中の為リアルなものを伝えていきたい。国家資格であるブライダルコーディネーター資格取得の為に授業も経験済み。ウェディングのことを理解しクオリティーの高い心のこもった対応のできる人になれるような講義を実践する。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	配布するテキスト持参・筆記用具・パソコン(指定日)を持参をお願いします。				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	オリエンテーション。この授業の目標点について。それぞれが思い描く夢、目標などを作成	筆記用具、色鉛筆、	授業内容に応じて自宅学習
3,4	フローリストの仕事についてやるべきことを考える。ディスプレイとコーディネートの違い	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
5,6	デコレーターの心構え、用具について	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
7,8	カラーコーディネート、コーディネートスタイルについて	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
9,10	構成、陳列について、ディスプレイ用具の使い方	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
11,12	ショーイングイングテクニックについて	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
13,14	ディスプレイのバリエーションについて	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
15,16	ウインドウディスプレイ、コンセプトシート作成	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
17,18	東京堂見学	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
19,20	ウインドウディスプレイ(企画)	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
21,22	ウインドウディスプレイ(企画)	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
23,24	ウインドウディスプレイ(施行)	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
25,26	ウインドウディスプレイ施行フィードバック	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
27,28	後期試験	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習
29,30	後期試験フィードバック	筆記用具	授業内容に応じて自宅学習

対象学科	総合ウエディング科				
対象学年	2 学年	科目名	アテンド・キャプテン・司会実践A/B	担当名	唐橋 誠治
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間

到達目標	『婚礼におけるアテンド・キャプテンの動きと司会の役割と技術について学ぶ』 施行スタッフとして、事前準備や当日運営に必要な知識と技術を学び、結婚披露宴の1日を組み立て運営出来る力を身に付けさせる。特にHWプログラムを検討する学生は実際に使用する第二校舎3F(リュミエール)にて当日の運営に役立せる。
学習内容	ブライダルキャプテンにて400組以上の新郎新婦を担当した講師が、事前準備を含む当日運営に必要なサービス方法と各役割ごと(アテンダー・CAP・司会など)の動き方を実際にHWが施行される第二校舎3F(リュミエール)を使用して指導します。基本マニュアルと基本の披露宴進行表をベースに授業を行い、全役割を把握する内容とします。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4. 0 90点～100点 B － 3. 0 80点～89点 C － 2. 0 70点～79点 D － 1. 0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	【座学】受付・クロークについて 【動画】過去のハウスウェディング、サービス全般1日の流れ お客様の動き・スタッフ導線を確認	プリント受付編①	
3,4	【座学】ホワイエでの振る舞い、食前酒やドリンクについて 迎賓・新郎新婦入場・ウェルカムSP・乾杯①(講師主導)	プリントホワイエ編②	
5,6	【座学】料理アレルギーについて 迎賓・新郎新婦入場・ウェルカムSP・乾杯②(学生主導)	プリント料理アレルギー③	
7,8	【座学】披露宴スタートからお色直しまで 食事スタート(サービス方法の確立)・ケーキ入刀①(講師主導)	プリント披露宴スタートから④	
9,10	【座学】お色直しからお見送りまで 食事スタート(サービス方法の確立)・ケーキ入刀②(学生主導)	プリント料理・アレルギー⑤	
11,12	【座学】オリジナルウェディングを考える(模擬披露宴設定)① 中座・再入場・テーブルラウンド・手紙・謝辞① (講師主導)		
13,14	【座学】オリジナルウェディングを考える(模擬披露宴設定)② 中座・再入場・テーブルラウンド・手紙・謝辞② (学生主導)		
15,16	【座学】役割決定、アテンダー、キャプテン、司会等 Aチームリハ披露宴前半部分		
17,18	Bチームリハ披露宴前半部分		
19,20	Aチームリハ披露宴後半部分		
21,22	Bチームリハ披露宴後半部分		
23,24	振り返り、準備		
25,26	模擬披露宴本番(Aチーム)(※披露宴時間は90分を予定する)	お客様役は評価表にてチェック	
27,28	模擬披露宴本番(Bチーム)(※披露宴時間は90分を予定する)	お客様役は評価表にてチェック	
29,30	定期試験(座学で学んだ内容)		

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	接遇介助士ホスピタントA	担当名	小田切 妙
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間
到達目標	”接遇介助(高齢者、妊婦、障害者など)を適切に行えるようになる。ウェディング・ホテル接客スキルの一環として習得する。 ※「接遇介助士ホスピタントアソシエイト3級」合格を目指す”☑				
学習内容	相手の状況や心理状態学びながら、お客様への適切な声掛けやコミュニケーションを行えるように実践的な学習を行う。接客時や日常生活における適切なサポート方法を学ぶ。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点~100点 B - 3.0 80点~89点 C - 2.0 70点~79点 D - 1.0 60点~69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	接遇介助士ホスピタントの必要性と資質	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
3,4	ホスピタントマナーの理解 ヒューマンティの概念	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
5,6	QOLの発表 お客様心理の理解	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
7,8	ポジティブワードの会話とは 5つの視点	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
9,10	ロールプレイング(5つの視点) Global Security・個性への対応	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
11,12	オープンクエスチョンとクローズドクエスチョン ロールプレイング(クエスチョン)	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
13,14	これまでの振り返り	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
15,16	お客様に合わせた 接客・介助・サービス	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
17,18	実技①(5人1組)個性の理解 実技②(5人1組)個性への対応	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
19,20	プレゼンテーション 実技③(2人1組)個性に対する接客・接遇	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
21,22	個性に合わせた接客・接遇 実技④(5人1組)個性に対する接客・接遇	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
23,24	実技⑤(5人1組)デモンストレーション 多様性を理解する	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
25,26	お客様を守る接客	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
27,28	前期・後期の振り返り 模擬試験	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	授業内容に応じて、自宅学習
29,30	定期試験	【テキスト】 接遇介助士ホスピタントの教科書	

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	カウンセリングロールプレイA/B	担当名	中村 恵理
		講義	・演習・実技・実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	カウンセリングの必要性を知り、潜在的な要望を聞き出すための手法を実践を踏まえながら実施する
学習内容	ゲストハウス・ホテル・レストランなど様々な会場を経験したのち、フリープランナーとして現在活躍している教員が、日常の場面でのカウンセリングシーンや婚礼で求められるカウンセリングの意味をロールプレを通して伝える。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	人(相手)に興味を持つこと。社会に出てからすぐに実践できるように言葉づかいにも気をつけること。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション カウンセリングとヒアリングの違いとは	筆記用具	
2	カウンセリングの基礎①聴く力	筆記用具	
3	カウンセリング基礎②共感と感情の言語化	筆記用具	
4	カウンセリング基礎③質問の技法	筆記用具	
5	カウンセリング体験	筆記用具	
6	カウンセリング実践①新婦の不安	筆記用具	
7	カウンセリング実践②新郎が無関心	筆記用具	
8	カウンセリング実践③親御様の意見が強い	筆記用具	
9	スタッフ間連携の必要性	筆記用具	
10	カウンセリング応用①価値観のヒアリング	筆記用具	
11	カウンセリング応用②曖昧な言葉を具現化する	筆記用具	
12	新規接客カウンセリング	筆記用具	
13	打合せ接客カウンセリング	筆記用具	
14	新郎新婦が望む理想の接客スタイルを考える	筆記用具	
15	定期試験		

対象学科	総合ウェディング科			
対象学年	2 学年	科目名	ソムリエ・バーテンダー	担当名 唐橋 誠治
		講義	・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数 4単位 60 時間

到達目標	『ワイン・バーサービス・料飲の知識 カクテルを学ぶ』ワインの最低限の産地とブドウ品種を知る。パーテンダーの基本動作、シェイクとステアが出来るようになる。オーソドックスなカクテル名とレシピを知り、料飲知識（テーブルマナーや大人の教養を身に着ける）
学習内容	JSAソムリエ・HBAビバレッジアドバイザーの資格を有し、一流ホテル当でのレストラン責任者の経験を有する講師が担当。座学と実技にてお酒全般の知識を身に着ける。1コマ目の座学で知識を知り、2コマ目に実際に触れる、体験する、やってみる、創作することをして学習します。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	飲材の仕入状況により、実技内容が変更することもあります。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	【座学】ワインの製造方法を知る。各ボトルの説明 ワインの産地(旧世界)(ニューワールド) 【実技】ワイン抜栓、ソムリエナイフの使い方、デカンタージュ	デカンター、ソムリエナイフ	
3,4	【座学】ワインのクイズプリント ブドウ品種とワイン用語 【実技】ミネラルウォーターの飲み比べ (ワインテイスティング方法を水で習得する)	クリスタルカイザー・エビアン・ コントレックス	
5,6	【座学】カクテルのクイズプリント 有名カクテル名を知る 【実技】赤ワイン抜栓とホットワインづくり(ヴァンショールージュ)	赤ワイン・グラニュー糖	
7,8	【座学】ミニテスト ①(赤ワイン・白ワイン・スパークリング・ワイン全般の問題) 【実技】スクイザーを使用したフレッシュレモンスカッシュを作る	レモン・グラニュー糖・炭酸水 (ミキシンググラスで造る)	
9,10	【座学】②日本酒の起源、精米歩合、酒造好適米、日本三大酒 処 【実技】たまごと牛乳とガムシロを使用したカクテル	ミルクセーキ (シェイカー)	
11,12	【座学】③ウイスキーの起源、5大ウイスキー産地、バーボンとは 【実技】ノンアルコールカクテルシンデレラ作り	シンデレラ(シェイカー) (フレッシュカットパイン、フレッシュオレンジ、フレッシュレモン使用)	
13,14	【座学】④お茶とお水の問題について 【実技】ハンドブレンダー	フレッシュイチゴとドールのフレッシュマンゴスムージーカクテル	
15,16	【座学】⑤ビールについて 【実技】包丁のカットを学ぶ	パイナップルカット (テーブルで1個)	
17,18	【座学】⑥紅茶について 【実技】メキシコのバー料理、シーザーサラダ	シーザーサラダ	
19,20	【座学】⑦コーヒーについて 【実技】ハードシェイク、ホットカクテル作り	抹茶ラテ・紅茶ラテ・チョコバナナ	
21,22	【座学】⑧料飲全般の問題 【実技】りんごのカービング	りんごのカッティング	
23,24	【座学】世界一のサービスマンに学ぶ(VTR) 【実技】フルーツポンチ	フルーツポンチ	
25,26	【座学】クリームについて学ぶ(VTR) 【実技】オレンジカット・キウイカット	オレンジカット・キウイカット	
27,28	【座学】定期試験対策 【実技】自家製ジンジャーエール ピンクグレープフルーツモヒート	自家製ジンジャーエール ピンクグレープフルーツモヒート	
29,30	定期試験(座学で行った内容ベース)	自家製ジンジャーエールの試飲	

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	BR国家検定対策3級 I	担当名	山岸 智恵子
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ブライダルコーディネートに必要な知識・技能・実践力を理解、習得し、ブライダル業界唯一の国家検定【3級ブライダルコーディネート技能検定試験】に合格すること。
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネートの経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネート技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指すための講義を実施いたします。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4.0 90点～100点 B — 3.0 80点～89点 C — 2.0 70点～79点 D — 1.0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0.0 59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」と、知識確認のための「WORK BOOK」を持参すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	I ブライダルコーディネーターとは/1章:定義・必要な知識と能力 2章:企画提案に必要な要素	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	テキストエキスパートP14～18を読む
2	2章の2～ブライダルセールス、クロージングと成約、打合せ業務、オペレーション 3章:ブライダルビジネスのコミュニケーション	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP18～25読む
3	3章の3～コミュニケーションにおける印象づくりと敬語 4章:ホスピタリティ	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP25～32読む
4	II ブライダルビジネスにおけるヒアリング(新規・成約)における基本的姿勢、手法の概略	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP34～52読む
5	III プランニング(新規・成約)における手法、特徴	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP54～89読む
6	IVブライダル商品の特徴を理解する/プレゼンテーション(新規・成約)、成約手続き	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP92～100読む
7	V 手配業務(ペーパーアイテム・衣装・挙式・披露宴・演出・装花)、VI 当日業務(コーディネーター役割・アテンド業務)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP122～146読む
8	I～VIまでの重要ポイントのみ振り返りアウトプットする VIIブライダル市場の規模と特性	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP14～146復習
9	VIIブライダル市場の規模と特性/業種・業態、関連業種、集客チャネル、エリア特性	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP148～172読む
10	VIII経営管理/コンプライアンス、トラブル対処	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP216～235読む
11	X-1ブライダル基本知識/結婚の定義・日本の結婚式の歴史と文化	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP238～250読む
12	X-2ブライダル基本知識/海外の結婚式の歴史と文化	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP251～259読む
13	X-3ブライダル基本知識/見合い・婚約・結納	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP260～277読む
14	X-4ブライダル基本知識/結婚式・披露宴・二次会・新婚旅行 /定期試験対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP278～299読む
15	定期試験	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	テキスト復習、ワークブック見直し

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	BR国家検定対策3級Ⅰ 講義・演習・実技・実習	担当名	山岸 智恵子
					単位/時間数

到達目標	ブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を理解、習得し、ブライダル業界唯一の国家検定【3級ブライダルコーディネーター技能検定試験】に合格すること。
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネーター」の経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネーター技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指すための講義を実施いたします。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点　合計点数100点にて成績を算出する 評価　　GPA　　合計点数 A　　－　4. 0　　90点～100点 B　　－　3. 0　　80点～89点 C　　－　2. 0　　70点～79点 D　　－　1. 0　　60点～69点 E　　－　出席不良 F　　－　0. 0　　59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」と、知識確認のための「WORK BOOK」を持参すること（※第5回以降PC必須となります。）

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	X-5ブライダル基本知識/料理・飲み物、トータルコーディネーターの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP300～305読む
2	X-5ブライダル基本知識/衣装(洋装・和装・格式等々)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP308～325読む
3	X-6ブライダル基本知識/ヘアメイク・フラワーアイテム、会場コーディネーターの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP326～340読む
4	X-7ブライダル基本知識/ペーパーアイテム、引出物、引菓子、音響照明、司会、写真、映像、記念アイテム	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート、WORK BOOK	エキスパートP341～353読む
5	国家検定過去問題 /解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、国トレ
6	国家検定過去問題 /解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、国トレ
7	実技試験対策 /解説(結納品実物確認)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、国トレ
8	実技試験対策 /解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、国トレ
9	国家検定過去問題 /解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、国トレ
10	国家検定過去問題 /解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、国トレ
11	国家検定過去問題 /解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、過去問見直し、国トレ
12	国家検定過去問題/解説・国家検定直前対策(実技含)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、過去問見直し、国トレ
	【国家検定試験】		
13	国家検定試験振り返り	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、見直し
14	定期試験対策 /テキスト振り返り	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、過去問見直し
15	定期試験	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	リゾートホテル実習	担当名	岡覚子/島滝美奈子
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	3単位 90 時間

到達目標	・リゾート地におけるホテル実習を通して、リゾートホテルの特長・業務を学び、実践し、ホテリエとしてのスキル・マインドを身につける。 ・お客様としてのホテルサービスの魅力を理解する。
学習内容	リゾートホテルで実習をおこない、リゾートホテルならではのサービスを学ぶ。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S ― 合格 U ― 不合格 実習報告書の提出を必須とする
履修に当たっての留意点	全てのスタッフに対して感謝の気持ちを持って接しましょう。 常に挨拶を心がけること。研修時は「うなずき」「あいづち」「アイコンタクト」を忘れずに！ 今回訪問するホテルのことをホームページなどで調べて最低限の知識を持っていけるようにしましょう！

授業回数別教育内容

授業内容(予定)	学習の準備など
集中授業で実施	
・ホテルに実際に宿泊し、実際のサービスを体験し、宿泊者視点でホテルサービスについて学び、考える。 ・ホテルに対して、宿泊者の視点を踏まえてサービスの提案を考える。 ・ハウスキーピングなどを実際の宿泊体験で考察する。	授業内容に応じて 自宅学習

対象学科	総合ウェディング科			
対象学年	2 学年	科目名	ブライダルロケーションフォト 講義 ・ 演習 実技 ・ 実習	担当名 高杉昌孝
			単位/時間数	1単位 30 時間

到達目標	ブライダルロケーションに必要な知識・実践を学ぶ ブライダルだけでなくフォトグラファーとしての目標・目的を広げてあげる
学習内容	ロケーションに必要な知識・技術について講義・実践を行います。また、携帯での撮影・編集からSNS等での活用方法を学びます 講師はカメラマンとして20年の経験を持ち現在は法人での活動、フリーランスとして活動。クライアント案件、同業社にてアドバイザー・サンプル撮影、カメラマン指導・講師も行っています
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は課題提出とする
履修に当たっての留意点	

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	オリエンテーション 今後の授業の説明	パソコン	
3,4	座学Ⅰカメラの基本操作を学んでいただきます (ピント・絞り・シャッタースピード・WB・感度など)	パソコン	
5,6	撮影実習Ⅰ 実際に撮影していただき、基礎を身に付けていただきます (課題あり)	撮影機材	課外撮影授業 現地集合現地解散
7,8	撮影データの加工・撮影実施 (Lightroom・Photoshop・Bridge)	パソコン	
9,10	撮影実習Ⅱ 実際に撮影していただき、基礎を身に付けていただきます (課題あり)	撮影機材	課外撮影授業 現地集合現地解散
11,12	座学ⅡSNSでの活用方法 (SNS利用の際の手順・撮影方法・編集方法)	パソコン	
13,14	撮影実習Ⅲ 実際に撮影していただき基礎を身に付けていただきます (課題あり)	撮影機材	課外撮影授業 現地集合現地解散
15	定期試験(課題提出)	パソコン	

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	現場実習Ⅱ	担当名	岡覚子/島滝美奈子
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	6単位 180 時間

到達目標	職業人に必要な職業倫理、企業の方針や就業規則に関する規定等を守ることだけではなく企業スタッフとのコミュニケーション、人間的なふれあいを積極的に行い、信頼関係を築けるような人間性・社会性を身につける。 ウェディング・ホテル業界の業種、仕事、ビジネスモデル(運営の仕組み)を理解する。
学習内容	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S ― 合格 U ― 不合格 実習報告書の提出を必須とする
履修に当たっての留意点	実習では、誰かに「教えてもらう」という受身の立場から、自分で「学びとる」という積極的な立場へと自己変革することが必要になる

授業回数別教育内容

授業内容(予定)	学習の準備など
実習では目標を設定して臨む必要があります。目標としては以下のような視点が挙げられます。個々人の状態や段階に応じた目標を設定して、有意義な実習を自ら作り上げてください。 ①自分の性格の特長に関心をもち、理解することができる ②自分の行動を客観的に分析し、行動特徴を理解することができる ③自分のやるべきことの方角・目標を設定でき、主体的・能動的に実習に臨むことができる ④自ら笑顔で挨拶ができ、丁寧な言葉遣いでお客様・スタッフと関わるができる。 ⑤お客様や周りのスタッフに不愉快な思いをさせない身だしなみと服装で臨むことができる ⑥社会人としてマナー・常識の必要性を理解し、それを身につけることができる ⑦お客様の気持ちを理解し、思いやりの気持ちをもって丁寧に対応することができる ⑧現場スタッフと積極的に関わり、指示に対してしっかり行動することができる ⑨与えられた環境や考え方に対して理解を示し、適応できるよう努力することができる ⑩所属部署における自分の役割を理解することができる ⑪業界で求められる職業人としての姿勢・態度をもつことができる ⑫就職時に求められる専門的知識・技術を修得し、それを実践することができる	実習先の事前理解

対象学科	総合ウェディング科				
対象学年	2 学年	科目名	現場実習Ⅲ	担当名	岡覚子/島滝美奈子
			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	6単位 180 時間

到達目標	職業人に必要な職業倫理、企業の方針や就業規則に関する規定等を守ることだけではなく企業スタッフとのコミュニケーション、人間的なふれあいを積極的に行い、信頼関係を築けるような人間性・社会性を身につける。 ウェディング・ホテル業界の業種、仕事、ビジネスモデル(運営の仕組み)を理解する。
学習内容	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S － 合格 U － 不合格 実習報告書の提出を必須とする
履修に当たっての留意点	実習では、誰かに「教えてもらう」という受身の立場から、自分で「学びとる」という積極的な立場へと自己変革することが必要になる

授業回数別教育内容

授業内容(予定)	学習の準備など
実習では目標を設定して臨む必要があります。目標としては以下のような視点が挙げられます。個々人の状態や段階に応じた目標を設定して、有意義な実習を自ら作り上げてください。 ①自分の性格の特長に関心をもち、理解することができる ②自分の行動を客観的に分析し、行動特徴を理解することができる ③自分のやるべきことの方角・目標を設定でき、主体的・能動的に実習に臨むことができる ④自ら笑顔で挨拶ができ、丁寧な言葉遣いでお客様・スタッフと関わるができる。 ⑤お客様や周りのスタッフに不愉快な思いをさせない身だしなみと服装で臨むことができる ⑥社会人としてマナー・常識の必要性を理解し、それを身につけることができる ⑦お客様の気持ちを理解し、思いやりの気持ちをもって丁寧に対応することができる ⑧現場スタッフと積極的に関わり、指示に対してしっかり行動することができる ⑨与えられた環境や考え方に対して理解を示し、適応できるよう努力することができる ⑩所属部署における自分の役割を理解することができる ⑪業界で求められる職業人としての姿勢・態度をもつことができる ⑫就職時に求められる専門的知識・技術を修得し、それを実践することができる	実習先の事前理解